

編著. 中外医学社, 2001 [医学 491.321-F94]

浜田博文 (教育学系)

- ・「大学における教員養成」の歴史的研究：戦後「教育学部」史研究 / TEES研究会編. 学文社, 2001 [中央, 体芸 373.7-T]

星野靖雄 (社会工学系)

- ・Corporate mergers in Japan. Toyo University, Business Research Institute, 1983 (Research paper series ; no. 1) [中央335.46-H92]

安信誠二 (機能工学系)

- ・システム工学通論 / 山田新一, 藤川英司共著.

コロナ社, 2001 [中央 509.6-Y19]

吉原ゆかり (文芸・言語学系)

- ・国家身体はアンドロイドの夢を見るか / 末廣幹責任編集. ありな書房, 2001 (初期近代イギリス表象文化アーカイヴ ; 1) [中央, 体芸 233.05-Su16]
- ・ポストコロニアル理論入門 / アーニャ・ルーンバ著. 松柏社, 2001 (松柏社叢書 言語科学の冒険 ; 14) [中央 361.5-L87]

私の一冊

浜田 博文

『「大学における教員養成」の歴史的研究』
戦後「教育学部」史研究

TEES研究会編 (学文社)

[中央, 体芸 373.7-T]



本書は約11年間にわたる共同研究の成果をまとめたものである。執筆にあたったメンバーは総勢14名だが、諸般の事情で途中退会していった者を含めると共同研究の参加者は20名。今でこそ、みんな大学等で研究者としての「定職」を得ているが、研究をはじめた頃は、その半数近くが大学院生だった。

学校経営学, 教育制度学, 教育行政学, 教育史学など, さまざまな分野にわたる(当時の)若手研究者が年間3~4回の合宿研究会を「自腹」で

続けてきたのは, 教育学研究者としての自らの「足場」を確かめたいという強い思いがあったからだ。しかし, この研究と時を同じくして進められてきた教育改革と大学改革は, 社会・経済構造改革の波の中で「教育学部」の解体を急激に推進しつつある。新制大学発足後50年を経てもなお, 「教育学部」は学校教員の量的供給という機能でしかその存在意義を認知されていないのである。

皮肉にもそんな折に, これまで一度も科学研究費補助を受けることができなかったこの研究の成果を, 「研究成果公開促進費」によって刊行することになった。

研究に参加したメンバーは, 東北大学, 筑波大学, 東京大学, 名古屋大学, 京都大学, 奈良女子大学, 大阪大学, 広島大学, 九州大学の各大学院博士課程出身者。その後の「足場」は, 大学・短大の教職課程, 大学の教員養成系学部, そして非教員養成系学部など, 多彩である。しかしいずれも, 教育学研究, 教育学教育, そして教員養成教育が交錯する場でそれぞれの試行錯誤を重ねている。出身大学院や専門学会の垣根を越えてわれわれが思いを共有してきたことは, けっして個人的な偶然ではない。そんなところまで読み取っただけだと幸いである。

(はまだ・ひろふみ 教育学系講師)